



2026年8月14日

各位

会 社 名 プレシジョン・システム・サイエンス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 杉山 悠
(コード番号：7707 東証グロース)
問 合 せ 先 財務・経営企画部長 小倉 武治
(TEL 047-303-4800 <https://www.pss.co.jp/>)

(訂正)「期末配当（復配）に関するお知らせ」の一部訂正について

2026年8月14日に公表いたしました「期末配当（復配）に関するお知らせ」の記載内容に一部訂正事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

1. 訂正の理由

「期末配当（復配）に関するお知らせ」の公表後、記載内容の一部に誤りがあることが判明しましたので訂正いたします。

2. 訂正の内容

(訂正前)

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2026年5月15日公表)	前期実績 (2025年6月期)
基準日	2026年6月30日	—	—
1株当たり配当金	2円00銭	—	—
配当金総額	54,921千円	—	—
効力発生日	2026年9月28日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

2. 理由

第41期（2026年6月期）におきましては、営業利益・経常利益・当期利益ともに黒字化を果たしたこと、現在事業再生フェーズの最終段階であること、配当と内部留保のバランス等を勘案した結果、上記のとおり、1株あたり2円の期末配当を付議することを決定致しました。

(訂正後)

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2026年5月15日公表)	前期実績 (2025年6月期)
基準日	2026年6月30日	—	<u>2025年6月30日</u>
1株当たり配当金	2円00銭	—	<u>0円00銭</u>
配当金総額	54,921千円	—	—
効力発生日	2026年9月28日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

2. 理由

当社は、内部留保については研究開発活動を中心とし企業価値を高める様々な活動に活用していく方針であります。また、連結配当性向20%をひとつの目安として、配当と内部留保のバランスをとりながら株主還元を行ってまいりたいと考えております。

第41期（2026年6月期）におきましては、営業利益・経常利益・当期純利益ともに黒字化を果たしたこと、現在事業再生フェーズの最終段階であることもふまえ、上記のとおり株主総会へ付議することと致しました。

以上